

海老江東



1 2015
月号

海老江東
地域版

月刊地活協

2015年も、
宜しくお願い
いたします。

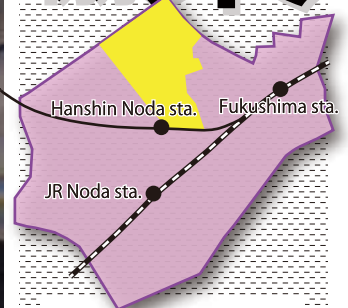
餅
つき
特集



MODEL
海老江東地域活動協議会
西田 勝彦 会長



海老江地域活動協会



発行：海老江地域活動協議会

【窓口】
福島区まちづくりセンター
電話 06-6462-1117
〒553-8501
福島区大開 1-8-1
福島区役所5階



<http://fmcen.jimdo.com/>

01

餅つき

子ども全員参加！

海老江東地域の餅つきは、40年余りの歴史があります。初期は、年末に地域でついたお餅を中津の老人ホームにお届けしていましたが、高齢者がお餅で喉を詰まらせる危険が指摘されたこともあり、現在のように、大人と子どもたちが一緒に学校で餅つきを楽しむ形態に変化しました。

現在では毎年およそ五百人が参加する地域の代表行事になっており、比較的若い中間世代のつき手や子どもたちが大勢参加し、大変賑やかです。そして、希望する子どもたちは全員餅つきを体験できます。

つきたてのお餅は、その場できなこやあんこ、大根おろし等で味付けし、みんなで舌鼓を打ちます。老若男女大勢で餅つきを楽しむ姿は、今も昔も変わらぬ人々の温かいつながりを感じさせます。



02

『海東だより』

地域の動静を広く情報提供

2015年1月発行分で23回目を迎える地域情報紙『海東だより』。平成14年から毎年2号ずつ発行し、地域に全戸配布してきました。区役所・警察署・消防署・小学校からの挨拶文や、町会長をはじめとした地域の各団体長の紹介を掲載し、また地域活動協議会の構成団体の記事や、地域の行事報告、公園の新設等大きな出来事があった時には、その動静について広く情報提供しています。このように海東だよりでしか得ることのできない情報を満載し、地域コミュニティの活性化に貢献しています。



最近の読者アンケートでは、継続希望が80%とかなりの好評です。さらに2015年1月号は、地域の子どもの活躍を知ってもらうために、海老江東小学校のご協力を頂き、「子ども俳句」を掲載する運びとなりました。また成人の日を迎える青年の地域への感想も載っています。ぜひ、手に取ってご覧ください。

今後はより多くの人に地域に興味をもってもらうためにも、記事の投稿をしてみたい方、編集をやってみてみたい方は海老江東地域活動協議会、海老江東社会福祉協議会まで、ぜひご一報お願いします。